

## 2月市長定例記者会見要旨

と き 平成30年2月1日(木) 11時~12時      ところ 庁議室

### 1. 蒲江振興局新庁舎の完成について

平成28年10月から建設工事を進めていた蒲江振興局新庁舎が完成しました。新庁舎での業務は2月13日(火)から開始します。

#### (1) 施設の概要

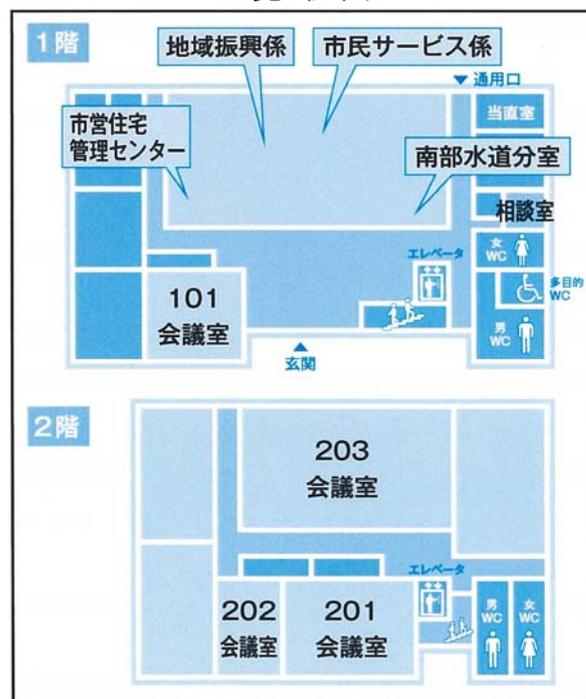
- ① 所在地      佐伯市蒲江大字蒲江浦373番地1 (佐伯市消防署蒲江分署横)
- ② 構造・床面積      鉄筋コンクリート造2階建て  
延床面積：1,261.31㎡ (1階666.24㎡、2階595.07㎡)
- ③ 事業費      6億2,425万円

※詳細は、別紙「蒲江振興局の概要」参照

位置図



見取図



#### (2) 開庁式

- ① 日時      2月15日(木) 10時~
- ② 内容      10:00~10:10 テープカット (玄関前)  
10:30~11:00 式典 (2階203会議室)  
終了後 庁舎見学

※詳細は、別紙「佐伯市蒲江振興局新庁舎開庁式実施要領」参照

## 2. 大阪府泉佐野市との特産品相互取扱協定の締結について

(1) 日 時 2月2日(金) 10時~10時30分

(2) 場 所 佐伯市役所庁議室(本庁舎5階)

(3) 経 緯

泉佐野市は、47都道府県からそれぞれ一つの自治体との間で特産品の取扱いに関する協定締結を目指している。大分県については、本市が豊富な農林水産物を有すること、食観光をはじめ「食のまちづくり」に取り組んでいること等が評価され、泉佐野市から申し入れがあり協定締結の運びとなった。

(4) 交流の内容

①泉佐野市の三つの「まち処」に佐伯市の特産品を出品、観光情報等の発信

※「まち処」=全国の自治体の特産品を取り扱うアンテナショップ

- ・りんくうまち処(りんくうタウン駅改札口前)
- ・関空まち処(関西国際空港 国際線出口付近)
- ・泉佐野まち処(南海本線 泉佐野駅前)

②佐伯市内の道の駅等で泉佐野市の特産品を販売、観光情報等の発信

- ・泉州タオル(全国シェア約42%)
- ・泉州玉ねぎ、水なすなど

※詳細は、別紙「大分県佐伯市と大阪府泉佐野市における特産品相互協定締結式次第」参照

## 3. 報告

### たびするシュレ(第2回)「美術館の面白さ 佐伯の街全体をマリンミュージアムにしよう」について

(1) 日 時 1月27日(土) 18時~

(2) 場 所 Coffee 5(佐伯市大字池田)

(3) 内 容 大分県立美術館館長の新見隆氏が県内各市町村を回り、街の人と出会い、語り、学ぶ場をつくるもの。ゲストスピーカーとして市長が参加。

当日は、市内外の若者を中心に35人ほどが参加。カモシカ書店(大分市)の岩尾晋さんがインタビューアーとなり、大分県立美術館の新見館長とともに、「文化的なまちづくりをどう考えるか」をテーマにトークを行った。

佐伯市では、国民文化祭に向けて様々な取組を行っているが、やはり、行政、文化・芸術専門家などが力を合わせていかなければならないと感じた。

また、「小さな美術館くらいは必要ではないか？」との声も聞かれた。これは、現在、構想があるわけではなく、小さな実践活動を積み上げながら考えて行かなければならないだろう。